

## 留学レポート 3月

法文学部 2年 森本蔵人

そろそろ寒い日があったり、急に暖かくなったりする日も増え体調を崩している人をよく見かける頃になりました。私も日本では全く病気にならず、風邪すらもひかない健康な体でしたが、アメリカに来てから通算 15 回ほどインフルエンザにかかっており、ほぼ毎日鼻をすするようになっていました。私の推測ですが、日本よりは乾燥していて気温もメリハリがあるので体調を崩しやすいのかなと思います。また花粉もすごいのでこれから留学に行く人は薬を持って行ったほうがいいのかもしれませんが。体調に関して長くなりますが、本当に心がけたほうがいいと思います。私はこの留学生活の唯一の後悔として体調不良があります。熱は 40 度を軽く超え、夜はうなされ喉も痛くそれでもせっかく留学に来ているので、頭の痛いなか学校に行き英語を喋ろうとします。ですがただでさえうまく発音することなども難しいのに喉が痛く話せず、友達に移したくないから話せず、授業中あてられても声がうまく出せずなど困ることしかないので本当に気を付けましょう。ダイニングホールはバイキング方式なので衛生的に悪いと感じます。

また最近、留学終盤に差し掛かっておりかなり英語力の伸びを感じます。特に日常会話では困ることはあまりなく、別に聞き取れなくても聞き返せばよいです。授業もはじめは取る授業をととても後悔するくらい悩んでいましたが、要領よくこなせていると思います。留学してから時間がたちやとなじむこの時期が一番いろいろあったと感じます。友達はだんだんと仲の良い人たちとの関わりが多くなっていきますし、反対に人間関係のトラブルが生じることもあります。アメリカ人の特性もかなり感じる事ができました。私は根は日本人なので理解しがたいことは多々ありましたが、これから留学する皆さん、国際交流をしたいと思っている人は郷に入れば郷に従えという風に受け入れることが大切です。詳しくは書くことはできませんが聞きたいことなどあれば連絡ください。様々なことがありましたが、私はアメリカが大好きになりましたし、なによりこのアーカンソー大学に留学に来られて本当に良かったと心から思います。確かに、都会の大学や田舎の小さな大学に留学するのもいいかもしれませんが、ここは留学ライフを送るのに完璧な場所だったと思います。私の日本人の友達もそうっていました。田舎でそしてその州の中で一番大きいのでたくさんの人が集ま

ってきます。またみんな住む場所が近いのですぐに集まって遊びに行くこともできます。よく田舎だから遊びに行くことが難しいのではと思われますが、飛行機やバスに乗ってどこかに行けば問題ありません。せっかくの留学生活なのでいろいろなところに行きましょう。

またこの大学はスポーツがかなり強いです。スポーツ好きの自分にとってはかなり楽しく、studentバスを買ってほとんど、どのスポーツの観戦も行きました。特にバスケットボールは強く、sec という大学の南東リーグでは優勝し nba 選手をたくさん輩出しています。また陸上は今年全米チャンピオンになり、あの有名なノアライルズが来て一緒に写真をとることもできました。また私自身この大学のチームにトライアウトを受け、受かり様々な州に試合をしに行っています。自分から何事にもトライし飛び込んでみるということが重要です。

帰りの飛行機のチケットもとり本格的に終わるのだと思うと、悲しくなると同時により一層勉強にも力が入ります。図書館は基本深夜開いているので特に何もないならば籠って勉強するのもいいと思います。









